

台湾研修を実施しました

3月3日から7日にかけて、国際理学科の1・2年生が台湾で海外研修を実施しました。初日は国立彰化女子高級中学を訪問し、現地の高校生と英語によるグループディスカッションや授業体験を行いました。歓迎式典では、双方がパフォーマンスを披露し合い、交流を深めることができました。その後、国立清華大学および国立台湾大学での研修では、生命科学や工学などの専門的な講義を英語で受講しました。特にナノテクノロジーセンターでは、スマートフォンやAIに欠かせない半導体の製造工程について、理論から実習まで幅広く学びました。クリーンルームの見学やウェーハのダイシング実習を通して、最先端の科学技術に直接触れる貴重な機会となりました。また、台湾大学の学生や海外留学生との交流では、異なる文化圏で学ぶ姿勢や将来の目標について語り合い、生徒たちにとって大きな刺激となりました。5日間の研修を通して、生徒たちは英語でのコミュニケーション力、科学的探究心、そして異文化理解力を大きく伸ばしました。国際的な環境の中で学ぶ楽しさと挑戦を実感する、非常に実りある研修となりました。

